

THE FIRST KOZABURO HIRAI VOCAL COMPETITION

第1回 平井康三郎声楽コンクール



《代表的な声楽作品》

平城山、九十九里浜、とんぼのめがね、スキー、ゆりかご、ひなまつり、合唱讃歌ほか国民的愛唱歌をはじめ、生涯5千曲余作曲、“日本のシューベルト”と称される。

開催の趣旨

生涯に生み出した楽曲は、大作から小品まで、合わせて5千曲余。軍歌を除くあらゆるジャンルに、夥しい数の名曲を残した超人的作曲家平井康三郎（本名：保喜／1910～2002）の音楽界への偉大な貢献を記念して、この度声楽家のためのコンクールが創設されました。

生前、平井康三郎は「演奏というものは、作曲と表裏一体をなすものだ！！どんな名曲も優れた演奏なくして真価を発揮することはできない。」と語り、各方面からの要請を受けて自らマスタークラスの指導等も精力的に行っていました。今回「声楽コンクール」という形になったことと決して無縁ではありません。

平井作品は器楽曲、声楽曲（多くの合唱曲を含む）の両分野で世界的に人気の高い作品が多数存在しますが、特に歌曲については「日本語による究極のリート（芸術歌曲）」との定評があります。以前、畑中良輔氏が欧米の音楽関係者に「日本の一番美しい歌曲は？」と尋ねると、「皆異口同音に“NARAYAMA（平城山）”と答える」とテレビで話されていたことなど考え合わせ、コンクールの方向性も固まっていったと言えます。

本コンクールの最大の特色は、確実な声楽の力量と豊かな音楽性、美しい日本語の表現などをベースにしつつ「平井歌曲をいかに魅力的に歌うか」を競うところにあり、そうしたプロセスを経て、真に実力ある声楽家を世に送り出すことにあります。このプロジェクトが、ひいては日本歌曲の更なる普及と隆盛に繋がることを願ってのものである点もここで強調しておかねばなりません。

この機会を逃すことなく、ぜひとも歌への熱誠と高い志を持った多数の皆さんの応募を心より期待しています。

平井康三郎声楽コンクール実行委員会 会長 平井 丈一朗（チェリスト／作曲家）
Takeichiro Hirai, President (Cellist / Composer) <http://www.takeichiro-hirai.com>
The Kozaburo Hirai Vocal Competition Executive Committee

*本コンクールは当初「平井康三郎生誕110年」に当たる2020年を目指して計画されましたが、コロナ禍により一年延期して開催されることになりました。

【申込期間】 令和3年6月15日（火）～7月30日（金） 必着 ※先着順（定員になり次第締め切らせていただく場合がございます）

第1次予選：令和3年9月27日（月） 第2次予選：令和3年10月6日（水）
9月28日（火） めぐるパーシモンホール小ホール
9月29日（水） 本選：令和3年10月12日（火）
新宿区立角筈区民ホール めぐるパーシモンホール小ホール
※予選は非公開、本選（14時開演）のみ公開審査（入場料2,000円）

入賞記念コンサート：令和4年3月31日（木）
渋谷区文化総合センター大和田 伝承ホール

お問合せ：「平井康三郎声楽コンクール実行委員会」事務局
〒107-0062 東京都港区南青山2-15-5 FARO 1F アリオソLLC 内
TEL：03-6403-9846 FAX：03-6403-9847
E-mail: info@arioso.co.jp <https://www.arioso.co.jp>

主催：平井康三郎声楽コンクール実行委員会（会長：平井丈一朗 実行委員長：平井秀明）
制作：アリオソLLC

応募資格

令和3年9月27日（月）時点で、満20歳以上の年齢に達している者。国籍、音楽歴は不問。予選から入賞記念コンサートまで全日程参加可能な者。

参加料

13,000円（一般）10,000円（25歳以下）

表彰

- ・第一位（表彰状、賞金30万円）
- ・第二位（表彰状、賞金20万円）
- ・第三位（表彰状、賞金10万円）
- ・入選（表彰状）

応募要項 ➡

